

■県とアクサ生命が連携協定

県とアクサ生命保険（東京都）は26日、健康づくりや障害者スポーツの普及など9項目に協力して取り組む包括連携協定を結んだ。



協定では、同社の健康経営アドバイザーを県内企業に派遣し、従業員の健康づくりをサポートする。また、2020年の東京パラリンピックの正式種目・5人制サッカー（ブラインド

サッカー）日本代表の同社従業員を県のイベントに派遣する。

県庁であった締結式で、同社の幸本智彦副社長＝写真左＝は「県民の健康づくりと健康寿命の延伸、地域社会の活性化などに貢献したい」、河野知事＝同右＝は「さまざまなネットワークや資源を持っており、心強い。健康寿命日本一を目指し、具体的な成果を出していきたい」とそれぞれ述べた。

（成田和美）